



- かんがえる子 (知)
- おもいやりのある子 (徳)
- たくましい子 (体)

修学旅行 ～沿岸被災地を学んできました～

5月22日・23日の2日間、修学旅行を実施しました。旅行先は宮古市・大槌町・釜石市です。昨年度は仙台市に行きました。水族館や遊園地等子ども達にとって魅力的な見学地もあるのですが、沿岸被災地を訪れ学ぶ機会は大変貴重であり、岩手の子ども達にとって必要なことと判断し、目的地を沿岸被災地に戻すことにしました。子ども達は震災のことや訪れる市町のことについて事前に調査し当日に臨みました。

1日目、最初の見学地は釜石市の根浜漁港でした。雨が降ったりやんだりするあいにくの天気でしたが、子ども達は2つのグループに分かれ、漁船で蓬萊島やホタテの養殖だなを見学したり、港でわかめの芯抜き作業を体験したりしました。漁師の方の説明をしっかりと聞きながら上手に作業ができました。獲れたての「うに」をごちそうになりました。



楽しかった乗船体験



わかめの芯抜きに挑戦

根浜にある宝来館で食事を済ませ、午後は大槌町に移動しました。大槌町文化交流センターおしゃっちで大槌町語り部ガイドの方

に、震災の被害の様子や復興についてのお話を聞きました。また旧大槌町役場跡を見たり、語り部ガイドの方が小学生の時に実際に避難した避難路を歩いたりしながら、当時の避難の様子も語っていただきました。最後にバスで赤浜地区に移動し、防潮堤の広さや高さを実感しました。防潮堤の高さはその地区に住む方々の意見で高さを決めているということを教えていただきました。

1日目最後の学習では、大槌町の新たな取組を学びました。「人口減少が進む町」、「増え続ける野生鳥獣による被害」、「捕獲された野生鳥獣の多くが処分される」といった大槌町の現状を変えていくために会社を立ち上げ、「大槌鹿」として「害獣」を「まちの財産」に変えるジビエサイクルを生み出した取組を学びました。また、鹿の革を使ったキーホルダーづくりを体験しました。



赤浜地区の防潮堤を見学。高さは漁師さんの希望で決めたそう。

鹿革のキーホルダーづくりに取り組む子ども達。輪の通し方が難しい。



その日は「三陸花ホテルはまぎく」に宿泊しました。おいしい食事、広いお風呂で友達と一緒にの入浴、お土産の買い物、部屋での団らんと楽しい一夜を過ごしました。ずいぶん早朝から目が覚めていた子どもも多かったようです。早朝から会話をしている声が聞こえてきました。



2日目。まずは鶴住居復興スタジアムを見学しました。鶴住居トモスで語り部をしている川崎さんから復興スタジアムが鶴住居小学校と釜石東中学校の跡地にあること、なぜこのスタジアムを建て、ラグビーワールドカップが開催されたのかということについてお話していただきました。川崎さんは、中学校2年生の時に学校で被災し、小学生の手を引いて避難した経験を伝える仕事をしている方です。お話のひとつひとつが重みのある貴重なお話でした。その後は子ども達が楽しみにしていたラグビー体験。元ラグビー選手のゆうさんに教えていただきながら、学校の体育でも学習した「タグラグビー」を全員で楽しみました。ラグビー体験の後は、代表選手と同様にロッカールームで着替えをして、スタジアムを後にしました。



その後浄土ヶ浜に移動し、昼食をとりました。昼食後ほんの少しの時間でしたが、浄土ヶ浜を散策しました。波打ち際にある平たい小石で水切りを勧めたところ、「石を投げてもいいんですか？」という子ども達。なんともかわいらしい反応でした。一人3個という約束で水切りを楽しみました。

最後の見学地は宮古市魚市場でした。最初に魚市場の役割や競りについて説明していただきました。その後水揚げされた魚を見たり、午後の競りの様子を見学したりしました。市場の方のご厚意で魚に触らせていただきました。タコが人気でみんな興味深げに触っていました。6年生の保護者の皆様には事前の準備等ご協力をいただきました。2日間充実した学習をすることができました。大変ありがとうございました。



体育館改修工事

6月から本校体育館の大規模改修工事が行われます。屋根のさび、雨音が大きく児童の発表に支障をきたす、フロアの老朽化が進んできているなど様々な問題があったのですが、今回の改修工事で、子ども達が安全に充実した活動ができる体育館に生まれ変わります。工事の内容は下記のとおりです。体育館が使用できない期間もありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

1 工事の内容

- (1) フロアの張替え
- (2) 屋根改修
- (3) 体育館内側の壁面
- (4) 窓ガラス・サッシ交換
- (5) ステージ下収納庫改修
- (6) 外壁塗装
- (7) ポーチの改修・スロープ設置

最終的な完成は11月

下旬の予定です。

2 注意事項

- (1) 6月下旬から10月末まで足場が組まれます。
- (2) 6月下旬から8月末まで体育館を使用できません。
- (3) 7月上旬から1週間程度校庭と体育館入り口にラフタークレーンが乗り入れます。
- (4) 主に保護者の方に使用していただいている駐車場の一部に工事関係者の車両が駐車します。

保護者の皆様をお願いしなければならないことがあるときは、学校からご連絡いたします。